患者向医薬品ガイド
2025年10月更新

ロケルマ懸濁用散分包5g
ロケルマ懸濁用散分包10g

【この薬は？】

販売名	ロケルマ懸濁用散分包5g Lokelma 5g powder for suspension	ロケルマ懸濁用散分包10g Lokelma 10g powder for suspension
一般名	ジルコニウムシクロケイ酸ナトリウム水和物 (Sodium Zirconium Cyclosilicate Hydrate)	
含有量 (1包中)	ジルコニウムシクロケイ酸 ナトリウム水和物5g	ジルコニウムシクロケイ酸 ナトリウム水和物10g

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

・この薬は、高カリウム血症改善剤と呼ばれるグループに属する薬です。
・この薬は、消化管内のカリウムを捕捉して糞中に排泄させます。吸収されるカリウムが少なくなることで血清カリウム濃度を低下させ、高カリウム血症を改善します。
・次の病気の人に処方されます。
高カリウム血症
・この薬は、効果の発現が緩やかであるため、緊急の治療が必要な高カリウム血症の治療には使用できません。
・この薬は、自己判断で使用を中止したり、量を加減したりすると病気が悪化す

ることがあります。指示どおりに飲み続けることが重要です。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

○次の人は、特に注意が必要です。使い始める前に医師または薬剤師に告げてください。
・心不全のある人
・妊婦または妊娠している可能性のある人

○この薬には併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使い方は？】

●使用量および回数

飲む量は、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。
通常、成人の飲む量および回数は、次のとおりです。

	開始用量	開始用量の後
一回量	１０ｇ	５ｇ
飲む回数	１日３回、２日間飲みます。	１日１回飲みます。

開始用量は、血清カリウム値や体の状態に応じて、最長３日間まで飲むことができます。
開始用量の後は、血清カリウム値や体の状態に応じて適宜増減されます。ただし、開始用量の後の最高用量は、１日１回１５ｇまでです。
増量される場合は、１週間以上の間隔を空けて５ｇずつ増量されます。
血清カリウム値によって、減量または中止されることがあります。

〔血液透析をしている場合〕

一回量	５ｇ
飲む回数	１日１回、透析をしない日に飲みます。

最大透析間隔*後の透析前の血清カリウム値や体の状態に応じて適宜増減されます。ただし、最高用量は１日１回１５ｇまでです。
＊通常、透析をする日の間隔が１週間のうちで中２日あく日
増量される場合は、１週間以上の間隔を空けて５ｇずつ増量されます。
血清カリウム値によって、減量または中止されることがあります。

●どのように飲むか？

分包内のすべての薬を容器に空け、約４５ｍＬの水に懸濁してください。
この薬は溶けないため、十分に懸濁し、沈殿する前に飲んでください。沈殿した場合は、再び懸濁して飲んでください。
飲んだ後に容器に薬が残っていないことを確認してください。

ロケルマの服用方法

薬剤を約45mLの水とあわせてよくかき混ぜ懸濁し、服用します。水の量は分包5g、分包10gのどちらも同じです。



※水45mLは大さじ3杯の量です。

薬剤が沈殿した場合は、再び懸濁して服用してください。
服用後に容器に薬剤が残っていないことを確認してください。
懸濁後の薬剤は保管せず、廃棄してください。

●飲み忘れた場合の対応

決して２回分を一度に飲まないでください。
飲み忘れた場合は、１回とばして、次の飲む時間に１回分飲んでください。

●多く使用した時（過量使用時）の対応

低カリウム血症により不整脈（めまい、動悸（どうき）、脈が遅くなる、気を失う、脈がとぶ）などがあらわれることがあります。いくつかの症状が同じような時期にあらわれた場合には、使用を中止し、ただちに受診してください。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

・血清カリウム値を測定するために、血液検査が行われます。
・この薬の飲み始めや薬の量を調整した時は、１週間後を目安に血清カリウム値の測定が行われます。また、この薬の使用中には、低カリウム血症により不整脈などがあらわれることがありますので、体の状態などに応じて、定期的に血清カリウム値の測定が行われます。
・妊婦または妊娠している可能性のある人は医師に相談してください。
・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を飲んでいることを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？

特にご注意いただきたい重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、それぞれの重大な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。
このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主な自覚症状
低カリウム血症 ていカリウムけっしょう	体に力が入らない、体が動かせない、息苦しい、お腹が張る
うっ血性心不全 うっけつせいしんふぜん	息苦しい、息切れ、疲れやすい、むくみ、体重が増える

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。
これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	体に力が入らない、体が動かせない、疲れやすい、むくみ、体重が増える
胸部	息苦しい、息切れ
腹部	お腹が張る

【この薬の形は？】

販売名	ロケルマ懸濁用散分包 5g	ロケルマ懸濁用散分包 10g
形状	懸濁用散剤 	
分包		
色	白色～灰色	

【この薬に含まれているのは？】

販売名	ロケルマ懸濁用散分包 5g 注)	ロケルマ懸濁用散分包 10g 注)
有効成分	ジルコニウムシクロケイ酸ナトリウム水和物	

注）ロケルマ懸濁用散分包５ｇにおよそ０．４ｇ、ロケルマ懸濁用散分包１０ｇにおよそ０．８ｇのナトリウムを含みます。

【その他】

●この薬の保管方法は？

・直射日光と湿気を避けて室温（１～３０℃）で保管してください。
・懸濁後の薬は保管せず、廃棄してください。
・子供の手の届かないところに保管してください。

●薬が残ってしまったら？

・絶対に他の人に渡してはいけません。
・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：アストラゼネカ株式会社
(https://www.astrazeneca.co.jp/)
患者様相談窓口
電話：０１２０－１１９－７０３
受付時間：９時～１７時３０分
（土、日、祝日、会社の休業日を除く）